

《入選》

今おこっている二つの戦争

城東小学校 六年

石川 椿彩 さん
いしかわ つばさ

「ロシアとウクライナの戦争で・・・」

「イスラエルとパレスチナの戦争が・・・」

テレビをつけると、聞こえてくるのは、今おこっている二つの戦争の事ばかり。私は、最近、ニュースをよく見ている。それは、二つの戦争についての現状を知るためだ。

なぜ、私がこの二つの戦争に興味をもったかというところ、インターネットで、戦争の事を見かけ、こんなにもおそろしい事が、今おこっているのかととてもおどろき、その事で頭がいっぱいになったからである。

私が、初めて戦争の事を知ったのは、ロシアとウクライナの戦争が始まってすぐの時だ。初めて、テレビで戦争の状況を見た時は、あまりの悲しささに、寒気がするほどしよげきを受けた。何も罪のない大勢の人達が、ひどいけがをしている姿、救急車に運ばれていく姿、いろんな状況ようが映し出された。これほど、きょうふでいっぱいになった事は今までなかった。これは、一生忘れないだろう。

私は、戦争をおこすことに反対だ。国の問題の事で人々をまきこむのは、おかしいからだ。そして、この戦争をきっかけに、外国は平和な国づくりを行ってほしいと考える。また、日本も平和な国づくりを行っているか、見直しを行ってほしい。

以前、父が言っていた。「国の人達をまきこむのは、

国の人にまぎれて、テロリストなどがひそんでいける可能性があるから。」

と。私は、とてもおどろいた。その国に勝つために、国の人に化けたりなど、あらゆる手を使ってまで、勝とうとしているからだ。

私は、今後、戦争をなくすことはできると思っている。なぜなら、今、二つの戦争がおこっているが、原因は、自分の国の意見をおしとおそうとして、意見がくいちがい、戦争がおこっていると思っただからだ。そして、戦争をなくすためには、全部の国が平和な国づくりを行っているかを、てっ底的に見直しをしてほしい。これをする事によって、全世界が平和になっていくと考える。

改めて、私は、これから、全世界の人々が協力して助け合い、平和な世界になってほしいと思っている。そのた

めには、身近なところから、自分にできることを見つけていきたい。例えば、困っている人がいれば、大丈夫？と声をかけたり、手伝えることがあれば、手伝ったりということだ。優しい気持ちを広げていけば、みんな温かい気持ちになれるのではないだろうか。世界が平和になっていくために、これからもずっと考えていきたいと思う。